

第7回日本CKD-MBD学会 学術集会・総会 プログラム

3月5日(日) 第1会場(3F メインホールA)

8:55~9:00

開会式

○濱野 高行
名古屋市立大学大学院医学研究科 腎臓内科学分野

9:00~9:40

一般口演1

症例報告/臨床研究

座長 虎の門病院腎センター内科 乳原 善文
名古屋第二赤十字病院総合内科 佐藤 哲彦

O-1 SLE に著名な異所性石灰化を合併した一例

○尾崎 晋吾、原田 和歌子、堅田 梨穂、高島 朗人、横山 雄樹、米本 佐代子、奥野 綾子、佐伯 みずほ、藤井 直彦
兵庫県立西宮病院 腎臓内科

O-2 ビスホスホネート投与後の低Ca血症治療後に、PTH製剤を投与し再び低Ca血症になったCKD症例

○小野 水面、春日井 貴久、友斉 達也、村島 美穂、水野 晶紫、濱野 高行
名古屋市立大学病院 腎臓内科

O-3 Ca受容体作動薬「ウパシカルセト」の使用経験

○糸賀 重雄、大里 寿江、伊達 敏行
医療法人腎愛会だてクリニック 看護部

O-4 血液透析患者におけるワクチン接種後のSARS-CoV-2 IgGと活性型ビタミンD製剤/ビタミンDとの検討

○中島 章雄、小林 亜理沙、加藤 一彦、川井 麗奈、山本 泉、大城戸 一郎、横尾 隆
東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科

9:40~10:40

一般口演2 CKD-MBDの分子メカニズム

座長 大阪公立大学大学院医学研究科 血管病態制御学 塩井 淳
大分県立看護科学大学人間科学講座 生体科学研究室 岩崎 香子

- O-5 腎不全マウスにおけるビタミンD受容体非依存性骨格筋萎縮関連遺伝子の同定**
○井上 和則、今井 淳裕、奥嶋 拓樹、勝間 勇介、安田 聖一、松本 あゆみ、松井 功、猪阪 善隆
大阪大学医学部 腎臓内科
- O-6 低浸透圧環境は血管石灰化を増悪させる**
○松枝 修明¹、山田 俊輔²、鳥巢 久美子³、中野 敏昭⁴
¹九州大学大学院 病態機能内科学、²九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科、³九州大学包括的腎不全治療学、⁴九州大学総合コホートセンター
- O-7 培養初代骨細胞において蛋白結合型尿毒物質は FGF23 の発現と分泌を促進する**
○風間 順一郎¹、岩崎 香子²
¹福島県立医科大学医学部 腎臓高血圧内科、²大分県立看護大学
- O-8 肝周囲神経を介した神経伝達は既知の内分泌因子と独立してリン利尿を促進する**
○安田 聖一、井上 和則、今井 淳裕、奥嶋 拓樹、勝間 勇介、松本 あゆみ、松井 功、猪阪 善隆
大阪大学医学系研究科 腎臓内科
- O-9 Tmem174 はリン酸トランスポーターを調節し高リン血症を予防する**
○三浦 美月¹、佐々木 すみれ¹、塩崎 雄治¹、谷藤 和也¹、小池 萌¹、宇賀 穂¹、宮本 賢一^{1,2}、瀬川 博子¹
¹徳島大学大学院・医歯薬学研究部・応用栄養学分野、²龍谷大学・農学部・食品栄養学科
- O-10 腎近位尿管細胞におけるβ酸化活性化は、リン負荷による腎障害を抑制する内在性メカニズムである**
○勝間 勇介、松井 功、今井 淳裕、奥嶋 拓樹、安田 聖一、松本 あゆみ、井上 和則、猪阪 善隆
大阪大学医学部 腎臓内科

10:45~11:45

シンポジウム1 基礎セッション

座長 大阪大学大学院医学系研究科老年腎臓内科学 松井 功
徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子栄養学分野 瀬川 博子

- SY1-1 ケモカイン受容体機能調節因子としての FGF23**
○石井 慎一
神戸大学大学院医学研究科 内科学講座・血液内科学分野
- SY1-2 生体骨組織内の正しい酸素濃度情報に基づいた新たな低酸素応答の研究**
○西川 恵三
同志社大学大学院 生命医科学研究科 医生命システム専攻 細胞代謝化学研究室

座長 東邦大学医療センター大橋病院 腎臓内科 教授 常喜 信彦

演者 神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科/腎・血液浄化センター 准教授 藤井 秀毅

CKD-MBD と心筋障害

アステラス製薬株式会社

座長 昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門

溝淵 正英

九州大学医学研究院附属総合コホートセンター

中野 敏昭

O-11 副甲状腺摘出術が移植腎臓機能に与える影響

○岡田 学¹、佐藤 哲彦²、渡井 至彦¹、鳴海 俊治¹、後藤 憲彦¹、平光 高久¹、二村 健太¹、西沢 慶太郎¹、余西 洋明¹、一森 敏弘¹¹日赤愛知医療センター名古屋第二病院 移植外科・移植内科・内分泌外科、²日赤愛知医療センター名古屋第二病院 糖尿病・内分泌内科

O-12 当院維持透析患者におけるQTcと、CKD-MBD、および心臓の形態変化との関連に関する検討

○富田 弘道、加藤 かおり、吉田 俊子、小泉 信太郎、今井 洋輔、高折 佳央梨

淀川キリスト教病院 腎臓内科

O-13 FGF23と分泌型Klothoの交互作用が透析患者の心血管イベントリスクに及ぼす影響：東海透析コホート研究

○中田 寿絵¹、駒場 大峰¹、高橋 浩雄³、和田 健彦¹、中村 道郎²、高橋 裕一郎⁴、兵藤 透⁵、飛田 美穂⁶、須賀 孝夫⁷、角田 隆俊⁸、深川 雅史¹¹東海大学医学部腎内分泌代謝内科、²東海大学医学部移植外科、³東海大学医学部附属大磯病院、⁴腎健クリニック、⁵えいじんクリニック、⁶くらの病院、⁷(医)松和会、⁸東海大学医学部附属八王子病院

O-14 尿中リン負荷指標(FEPとePTFp)はCKDの進展に関わる早期CKD-MBDマーカーである；福岡腎臓病データベース(FKR)研究

○山田 俊輔¹、田中 茂¹、荒瀬 北斗¹、北園 孝成¹、中野 敏昭^{1,2}¹九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科、²九州大学大学院 総合コホートセンター

O-15 透析患者における血清アクチビンA値と骨代謝、骨密度、骨折リスクとの関連性：東海透析コホート研究

○中川 洋佑¹、駒場 大峰^{1,2}、和田 健彦¹、高橋 浩雄³、高橋 裕一郎⁴、兵藤 透⁵、飛田 美穂⁵、須賀 孝夫⁶、角田 隆俊⁷、深川 雅史¹¹東海大学医学部 腎内分泌代謝内科、²東海大学 総合医学研究所、³東海大学医学部附属大磯病院、⁴腎健クリニック、⁵(医)倉田会、⁶(医)松和会、⁷東海大学医学部附属八王子病院

13:55~14:45

一般口演4

薬剤

座長 昭和大学横浜市北部病院内科 緒方 浩顕
松下会あけぼのクリニック 田中 元子

O-16 カルシメテイクスとビタミンD同時併用投与の治療効果

○小山 正樹、奥原 紀子、湊 裕哉、高橋 輝、河原 昌里南、本田 俊一郎、今田 直樹
京都社会事業財団 西陣病院 腎臓・泌尿器科

O-17 静注薬を中心とした Calcimimetics と VitD 製剤の併用による CKD-MBD コントロールの効果

○古橋 究一
医療法人ふれあい会 半田東クリニック 透析科

O-18 維持透析患者における血清 MG 濃度について吸収促進及び阻害因子から検討する

○大里 寿江¹、伊達 敏行²
¹医療法人社団腎愛会だてクリニック 栄養科、²医療法人社団腎愛会だてクリニック

O-19 非糖尿病性慢性腎臓病患者におけるダパグリフロジン投与による血清マグネシウム濃度変化の検討

○宮口 祐樹¹、齋藤 愛美¹、家田 研人¹、五島 隆宏¹、菅 憲広¹、濱野 高行²
¹名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 腎臓・透析内科、²名古屋市立大学病院 腎臓内科

O-20 リン吸着薬処方錠数と生命予後との関係：513人の透析患者における7年間の単施設コホート研究

○永野 伸郎、筒井 貴朗、伊藤 恭子
(医) 社団日高会 日高病院 腎臓病治療センター

14:50~15:50

招聘講演

座長 名古屋市立大学大学院医学研究科 腎臓内科学分野 教授 濱野 高行

IL FGF23 and the Iron-Phosphate Connection

○Myles Wolf, MD, MMSc
the Charles Johnson, MD, Distinguished Professor of Medicine and Chief of the Division of Nephrology at the Duke University School of Medicine.

15:55~16:55

アジアセッション

アジアにおけるCKD-MBD管理の現状と展望

座長 東海大学医学部 腎内分泌代謝内科 教授 深川 雅史
名古屋市立大学大学院医学研究科 腎臓内科学分野 教授 濱野 高行

Speaker Clinical Assistant Professor, School of Medicine,
National Taiwan University Dr. Tai-Shuan Lai

Management of CKD-MBD in Taiwan: challenges and prospects

Speaker Professor, Department of Internal Medicine, Seoul National
University Boramae Medical Center Dr. Jung Pyo, Lee

The current status and future direction of CKD-MBD in Korean patients

協和キリン株式会社

17:00~18:30

シンポジウム2

臨床セッション「現在のエビデンスを整理する」

座長 昭和大学藤が丘病院 内科（腎臓） 小岩 文彦
福島県立医科大学腎臓・高血圧内科 風間順一郎

SY2-1 血液透析患者における Ca、P の目標値に関するエビデンス

○後藤 俊介
神戸大学大学院医学研究科腎臓内科学

SY2-2 PTH の目標値に関するエビデンス Evidence on the target range for PTH

○駒場 大峰
東海大学 腎内分泌代謝内科

SY2-3 腹膜透析に関するエビデンス

○村島 美穂¹、藤井 直彦²、後藤 俊介³、長谷川 毅⁴、阿部 雅紀⁴、花房 規男⁴、深川 雅史⁵、濱野 高行¹
¹名古屋市立大学、²兵庫県立西宮病院、³神戸大学、⁴統計調査委員会、⁵東海大学

SY2-4 リン吸着薬のメタ解析

○長谷川 毅
昭和大学医学部内科学講座腎臓内科学部門

SY2-5 カルシミメティクス、透析液 Ca 濃度に関するメタ解析

○山田 俊輔
九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科

SY2-6 骨折と骨塩量のメタ解析

○山本 卓
新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部 病院教授

18:30~18:40

閉会式

○濱野 高行

名古屋市立大学大学院医学研究科 腎臓内科学分野

3月5日(日) 第2会場(3F メインホールB)

10:45~11:45

共催シンポジウム1

CKD-MBDの治療に鉄は必要か?

座長 東海大学医学部内科学系 腎内分泌代謝内科 教授 深川 雅史
東京慈恵会医科大学大学院 健康科学 教授 横山啓太郎

演者 兵庫県立西宮病院 腎臓内科 部長 藤井 直彦

CKD-MBD 治療の残された課題

演者 名古屋市立大学大学院医学研究科 腎臓内科学 主任教授 濱野 高行

CKD 総合管理における鉄

鳥居薬品株式会社

11:50~12:40

ランチョンセミナー2

現代におけるカルシミメティクスの意義とは~基礎的知見を踏まえて~

座長 福岡赤十字病院 腎臓内科 部長 徳本 正憲

話題提供 株式会社三和化学研究所 医薬研究所 後藤 守兄

ウパシカルセトのカルシウム感知受容体との結合に関する 最近の知見

演者 東海大学医学部附属八王子病院 腎内分泌代謝内科 教授 角田 隆俊

10年後のMBDを見据えて今、我々にできること

株式会社三和化学研究所 / キッセイ薬品工業株式会社

12:45~13:00

評議員会

15:55~16:55

共催シンポジウム2 PTHと骨代謝

座長 藤田医科大学ばんだね病院 副院長 医学部内科学 主任教授 稲熊 大城

演者 新潟大学医歯学総合病院 血液浄化療法部 病院教授 山本 卓

骨の PTH 抵抗性を考える

演者 医療法人医心会 福岡腎臓内科クリニック 副院長 谷口 正智

骨代謝回転を考慮した CKD-MBD 治療のコツ

小野薬品工業株式会社

3月19日(日) 共催スペシャルライブ

11:00~11:50

オンラインライブ

座長 福島県立医科大学 腎臓高血圧内科学講座 主任教授 風間順一郎

演者 藤田医科大学ばんだね病院 副院長 内科学講座 主任教授 稲熊 大城

心血管リスクを考慮したCKD-MBD管理

キッセイ薬品工業株式会社

3月19日(日) 共催スペシャルライブ

12:10~13:00

オンラインライブ

座長 福岡腎臓内科クリニック 副院長 谷口 正智

演者 神戸大学大学院医学研究科 腎臓内科 准教授/腎・血液浄化センター診療科長補佐 藤井 秀毅

心腎貧血症候群の病態・治療を考える

バイエル薬品株式会社

